

大町ダム「追加放流」を実施 高瀬川の「瀬切れ」を解消しました！

大町ダムでは、9月29日に高瀬川において水位低下が確認され、「瀬切れ」の発生が予測されたことから、9月29日9時00分より、通常放流量に追加して水を流す「追加放流」を開始し、30日8時30分に終了しました。今回の追加放流で合計約8万m³の水を追加放流し、「瀬切れ」を解消しています。

※瀬切れとは、川の流れが途中で途切れてしまう現象です。大町ダムからの追加放流を行い「瀬切れ」を解消することで、高瀬川の景観や生息する魚類等を守っています。

松川村 パターゴルフ場付近



15:30 瀬切れ発生を確認

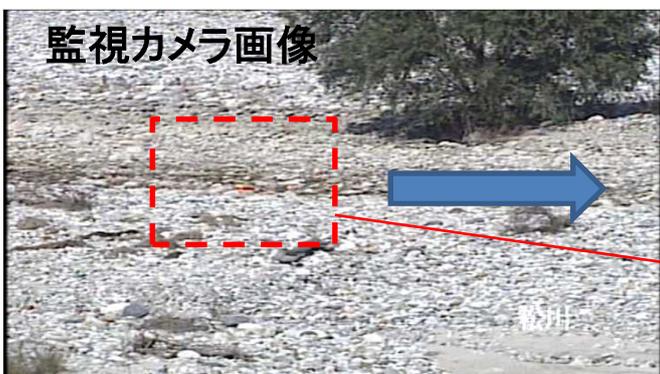


16:00 瀬切れ解消を確認

監視カメラによる瀬切れ監視

大町ダムでは瀬切れ発生地点にて現地の水深を監視カメラの映像から確認しています。カメラ映像等で水深が約15cmを下回った時には「追加放流」を実施し、河川流量の回復を図ります。

現地の水深がわかるように、着色した石を現地に設置



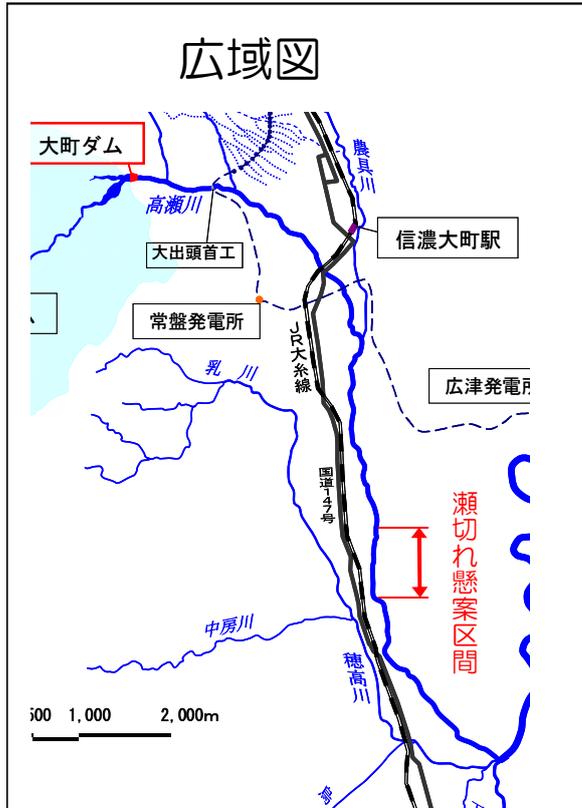
【瀬切れ発生の目安】

水深15cm：高瀬川に生息している魚※が移動できる限界の水深

※(対象魚種：ウグイ、アユ、イワナ、ヤマメ)

【問い合わせ】 国土交通省 大町ダム管理所
管理所長 杉本 利英 管理係長 古瀬 修
TEL:0261-22-4511 FAX:0261-22-4512

瀬切れ発生状況概要図



林中カメラ



松川カメラ

松川パターゴルフ場

瀬切れ発生区間
約300m

凡例

← 滞筋

200 m